

## 資金繰り表

支払能力として現預金の収支をまとめた表を「資金繰り表」といいます。資金繰り表は、短期的な資金を管理することが目的です。

## 1

## 資金繰り表の例

	4月	5月	6月	7月		1月	2月	3月
前月繰越	2,500	2,283	990	2,346		6,364	5,890	2,028
収入	現金売上	625	965	4,015	4,885	965	625	9,340
	売掛金回収	0	625	965	4,015	4,335	965	625
	その他							
	収入合計	625	1,590	4,980	8,900	5,300	1,590	9,965
支出	現金仕入	0	0	0	0	0	0	0
	買掛金支払	0	0	375	579	2,862	2,601	579
	人件費	1,794	1,794	1,794	2,529	1,794	1,794	1,794
	予算	250	250	250	250	250	250	250
	諸経費	395	436	802	926	466	405	1,441
	設備費	319	319	319	319	318	318	318
	その他							
	支出計	2,758	2,799	3,540	4,603	5,690	5,368	4,382
収支差引	-2,133	-1,209	1,440	4,297		-390	-3,778	5,583
借入	借入	2,000						
	手形割引							
	固定性預金取崩							
その他								
財務収入計	2,000	0	0	0	0	0	0	
借入金返済	借入金返済	84	84	84	84	84	84	84
	固定性預金預入							
	その他							
財務支出計	84	84	84	84	84	84	84	
財務収支差引	1,916	-84	-84	-84		-84	-84	-84
当月収支	-217	-1,293	1,356	4,213		-474	-3,862	5,499
次月繰越	2,283	990	2,346	6,559		5,890	2,028	7,527

## (1) 内容

資金繰り表は資金収支を計算する表で、「収入」と「支出」にその内容が区分されます。

### ①収入

収入を通常の営業活動に伴う収入と財務上の収入に区分します。

### ②支出

支出を通常の営業活動に伴う支出と財務上の支出に区分します。

## (2) 作成時期

資金繰り表は会社の血液である資金を管理する表であり、少なくとも3ヶ月の資金は確実に把握できるようにして下さい。

この表は毎月組み直して会社運営に必要な資金計画のためにも作成して下さい。